

会 議 録

会議の名称	第6回 戸田市自治基本条例推進委員会
開催日時	平成29年 2月21日(火) 午後7時00分～8時20分
開催場所	戸田市役所 大会議室C
委員氏名	<p>◎□ 大山 宣治 ○□ 横山 誠 □ 宮崎 快</p> <p>■ 千葉 修平 □ 西久保 裕康 □ 柴田 忠雄</p> <p>□ 丸山 利男 □ 播 義也 ■ 市川 悦夫</p> <p>□ 武内 利行 ■ 菅原 光正 ■ 岡本 莉奈</p> <p>■ 伊藤 寛幸 □ 遠藤 英樹 □ 細田 昌孝</p> <p>□ 川上 実雪 □ 廣井 佑磨 ■ 松下 啓一</p> <p style="text-align: right;">(◎委員長 ○副委員長) (□出席 ■欠席)</p>
事務局	後藤課長 石原主幹 矢作副主幹 元谷主事 大内主事補
議 題	<p>1 平成28年度自治基本条例フォーラムについて(報告)</p> <p>2 今後のスケジュールについて</p> <p>3 その他</p>
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	<p>1 第6回会議資料</p> <p>2 資料1) 自治基本条例フォーラム 各グループの発表内容</p> <p>3 資料2) 自治基本条例フォーラム アンケート集計結果</p> <p>4 資料3) 自治基本条例フォーラム 委員からの指摘事項</p> <p>5 資料4) 諮問書</p> <p>6 戸田市職員協働ハンドブック 「協働羅針盤」</p>
議事録確定	<p>平成 29年 3月 2日</p> <p style="text-align: center;">委員長 大山宣治</p>

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容・決定事項															
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>1 平成28年度自治基本条例フォーラムについて（報告）</p> <p>第6回会議資料、資料1、2、3に基づき、以下のとおり報告</p> <p>(1) 実施内容</p> <p>第一部：町会・自治会活動の紹介</p> <ul style="list-style-type: none">・馬場町会 駒崎 繁夫 町会長・美女木2丁目町会 秋元 隆志 町会長 <p>第二部：グループトーク</p> <p>テーマ「町会・自治会のさらなる活性化に必要なこと」</p> <p>グループトークで各グループから発表された内容については資料1にまとめ、平成29年2月15日（水）に開催された「町会連合会全体会議」において報告</p> <p>(2) 参加者数</p> <p>一般参加者85名 推進委員13名 合計98名</p> <p>そのうち、市議会議員4名、県議会議員1名、市職員6名が参加</p> <p>(3) アンケート結果</p> <p>資料2をもとに気になる点をピックアップして説明</p> <ul style="list-style-type: none">○ 29歳以下（3.8%）、30～39歳（9.0%）の参加が少なかった。○ 昨年実施した市民意識調査と比べて、自治基本条例の認知度が高かった。 <table border="1" data-bbox="507 1384 1415 1601"><thead><tr><th></th><th>今回のアンケート</th><th>意識調査</th></tr></thead><tbody><tr><td>・ 条例名も内容も知っている</td><td>29.5%</td><td>2.2%</td></tr><tr><td>・ 条例名は聞いたことがある</td><td>37.2%</td><td>27.0%</td></tr><tr><td>・ 今回のフォーラムで初めて知った</td><td>24.4%</td><td>—</td></tr><tr><td>・ 条例名も内容も知らない</td><td>5.1%</td><td>67.8%</td></tr></tbody></table> <ul style="list-style-type: none">○ フォーラムを知ったきっかけの中で、「知人からの紹介」（21.8%）の件数が多かった。○ 参加理由については、「町会への興味（35.9%）」とともに、「他の人の意見を聞きたい（39.7%）」の件数が多かった。○ 参加した感想については、第一部、第二部ともに60%以上の方がおおよそ満足されていた。○ 自由意見の中には、「他の町会も含め町会の実情を知ることができて良かった」、「活発な意見交換ができて良かった」「時間が短かった」、「もっと話したかった」という意見が多かった。 <p>(4) フォーラムの振り返り</p> <p>資料3をもとに委員からの指摘事項について簡単に説明</p>		今回のアンケート	意識調査	・ 条例名も内容も知っている	29.5%	2.2%	・ 条例名は聞いたことがある	37.2%	27.0%	・ 今回のフォーラムで初めて知った	24.4%	—	・ 条例名も内容も知らない	5.1%	67.8%
	今回のアンケート	意識調査														
・ 条例名も内容も知っている	29.5%	2.2%														
・ 条例名は聞いたことがある	37.2%	27.0%														
・ 今回のフォーラムで初めて知った	24.4%	—														
・ 条例名も内容も知らない	5.1%	67.8%														

委員長	<p>当日参加した委員の皆様から意見をいただきたい。具体的には、グループトークの雰囲気や参加者の様子、反応、また、次の開催に向けて良かった点や改善点、反省点について意見をいただきたい。</p>
委員	<p>町会長の事例発表、グループトーク、ともに参加者は充実しているように見えた。</p> <p>グループ内では、町会長が3人、市職員が2人で少し偏りがあったように感じるが、ベテランの方ばかりで話がスムーズに進んだ。今後は、テーマを変える等して継続していければ良いと思う。</p>
委員	<p>町会の入り方が分からない方や、以前班長を経験した方など、皆それなりに意見を出してくれていた。グループトークの場で出た建設的な意見を委員会として吸い上げていければ良いと思う。</p>
委員	<p>第一部の事例発表を聞いて、活動が多様で感心した。ただ、その一方で町会では大変な思いをしているのではないかと感じた。</p> <p>参加者は皆、熱心な方ばかりだった。多くの方々が自らのことと考えられるようにすることが重要だと感じた。町会を一つの出発点にして、委員会としてさらに多様な活動に発展させていければ良いと思う。</p>
委員	<p>多くの方に来ていただいて、フォーラムとしては盛り上がったのではないかと。</p> <p>ただ、グループトークの時間がもう少し長ければ良かったと思う。また、グループトークの形式が自由な形だったので、強い意見の人が長く話してしまう傾向があった。もっとテーマを絞っても良いと思った。</p> <p>当日の参加者は良くも悪くも町会・自治会に興味のある方ばかりだった。難しいかもしれないが、興味のない人をもっと引き込めると良いと思う。</p>
委員	<p>準備だけの参加だったが、以前の「とだ50祭」も含め、皆さんが集まるとあっという間に準備が完了してしまった。人が集まった時の力の大きさを再認識できた。</p>
委員	<p>私も準備だけの参加だった。資料2のアンケートの中で、市外の方が9%（7名）いたが、その内訳を知りたいと思った。（相模女子大学の学生2名、委員の家族2名、市職員数名、その他）</p> <p>また、Q3「フォーラムをどのように知ったか」について、最近SNSが話題になっているが、この結果を見るとやはり紙媒体が強いと思った。また、委員の皆様のご協力によるものと考え、「知人からの紹介」の割合が高く、口コミの力の大きさを実感した。</p>
委員	<p>動員をかけないでこれだけの人数が集まったのは良かったと思う。自分のグループでは、町会はずっと存在すべき、という前提で議論が</p>

	<p>されなかったもので、それはそれでよかったと思う。「現在、町会ありきで進められているが、先を考えると別のまちづくりの在り方が必要ではないか」という意見も出た。まちづくりについて考える場を設けることができたのは良かった。</p> <p>今回は町会がテーマだったが、身近な課題を三者で解決していく協働を進めるうえでは良かった。</p> <p>今後は、参加者に条件や縛りをかけて開催するなど、引き続き仕掛けをしていくことが必要である。</p>
委員	<p>始まる前まではとても不安だったが、結果多くの方に参加してもらえて良かった。参加者は、町会について自分の意見を話したい人たちがばかりだったような気がする。今回の結果や様子を見るともう一回ぐらい、同じテーマで開催できるような気がする。</p>
委員	<p>予想以上に盛り上がって良かった。ただ、グループトークでは、議論というよりは、町会役員の方の苦労話に偏ってしまった気がする。</p> <p>あと、若者の参加が少なかったのが残念。</p> <p>次回のテーマをどうするか、参加対象をどうするか、などが課題になってくると思う。</p>
委員	<p>動員をかけずにこれだけの人に参加していただけたのは驚きであり、希望を持てた。</p> <p>グループトークではもう少し意見のぶつかり合いが発生するかと思っていたが、そんなことはなかった。</p> <p>まちづくりの基盤が町会のままでよいのか？などの激しい意見が出るかと思っていた。</p> <p>同じ町会の町会長といち住民が具体的な問題について話をしていたのはとても良かった。町会長としても貴重な機会だったようで親身になって話を聞き、アドバイスなどをしていた。</p> <p>ありそうで実はない、このような会話のキャッチボールができる「対話の場」が必要だと思った。フォーラムだけではなく、常にこうした対話できるしくみがあると良い。</p>
委員長	<p>準備、進行、撤収と、委員が中心となって対応できたのは良かった。第一部の事例発表の時間がもう少し長いと良かった。</p> <p>グループの中には、何かあったら言ってやろう、というタイプの人があった。「相手の意見を否定しない」等のルールの徹底ができていなかった気がする。</p> <p>フォーラム終了後、すぐその場で委員同士の意見交換ができたことも良かったと思う。また、懇親会もとても有意義だった。今度はより多くの委員さんにご出席いただきたい。</p> <p>今回出た意見を次回以降に生かしていければ良いと思う。</p>

事務局	<p><u>2 今後のスケジュールについて</u></p> <p>第6回会議資料および資料4をもとに説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第一期の任期が平成29年11月30日までとなるため、そこを一つの区切りとして今後の取り組みを考えていく ○ 任期中に取り組む事項は以下のとおり <ul style="list-style-type: none"> ① 諮問に対する答申 ② 条例の見直しの検討 ③ フォーラムの開催（啓発活動） ○ フォーラムについては、今回の反省を生かすためにも、任期中にもう一度開催したいと考えている。開催時期は10月を予定 ○ 12月から第二期が始まるが、これまで委員の皆様には様々な面で検討、活動をしていただいたので、更なる発展を考えると引き続き皆様に委員としてお願いをしたいと考えている。8月ごろを目安に、意向確認をさせていただく予定 <p>《意見等なし》</p>
事務局	<p><u>3 その他</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 職員向け協働ハンドブックの作成 <p>当日配布資料「協働羅針盤」をもとに内容について説明</p> <p>3月21日（火）に開催予定の職員研修を機に市職員に周知をする予定。委員の皆様からお気づきの点等があれば、今この場でも、後日でも構わないのでご指摘いただきたい。期限としては3月3日（金）を目安に、お気づきの点があれば連絡をいただきたい。</p> <p>なお、「協働羅針盤」については、今回作成したものはあくまで「第1版」であるので、今後追加すべきもの等が出てきたら、随時修正を加えていきたいと考えている。</p>
委員	<p>せっかく職員の皆さんに集まっていたくので、市役所内の協働が活発になるように協働推進課で仕掛けていってほしい。</p> <p>また、この「協働羅針盤」を今回の研修だけで終わらせないようにしていただきたい。</p>
委員	<p>パネリストも市職員だけということだが、これだと職員目線だけに偏ってしまいあまり変わらないのではないか。このような研修に市民や議員を入れていく必要もあると思う。</p>

事務局	<p>職員の中には、協働自体を進めるのに何をすべきなのか分からない者もいるのが現状。ご指摘のとおり、市民や議員の方に参加いただくことも大切だとは思っているが、今回はそのような職員を対象に、第一段階として市民が参加する会議の事務局経験者の体験談や「協働羅針盤」を参考に今後の協働につなげてもらおうという趣旨で開催する。</p> <p>また、「協働羅針盤」については、今回だけではなく、今後各部署で協働を進めていく上でのマニュアルのような使い方をしていきたいと考えている。</p>
委員	<p>今回は時期的に難しいが、新人などの若手職員にも周知していただきたい。</p>
事務局	<p>今回の研修以外に若手職員向けの研修も実施しているので、そこで活用していきたい。</p>
委員長	<p>ぜひ、全庁的に広めていただきたい。</p>
委員	<p>我々は条例の理念という目に見えない文化を広めているが、もう少し目に見える成果、結果がだせれば、答申にも生かすことができるのではないか。</p> <p>例えば、今回のフォーラム参加者の中でマンション内での自治会発足について悩んでいる方がいたようだが、委員会としてそういった悩みの解決に協力できると、それも一つの成果だと思う。</p>
委員長	<p>今期における委員会の主な目的は条例の理念の周知、啓発であるから、できることとすれば、具体的な協力というよりは、アドバイスをする程度になってしまうと思う。</p>
事務局	<p>今回、フォーラムの結果を町会連合会に報告した意図としては、まず町会長の皆様にフォーラムで挙げられた課題などの現状を知っていただきたいという点があった。町会連合会として町会・自治会の活性化は課題でもあるので、事務局としてつなげていくことはできる。今後も働きかけは続けていく。</p>
委員	<p>フォーラムはあくまで啓発活動の一つとして位置づけられている。そこで出た課題の一つひとつに推進委員会が個別に対応し解決していくことは難しいし、委員会がやるべきことではないと思う。課題の当事者が解決に向かうための「仕組みづくり」であれば我々もできると思う。その仕組みをもとに当事者が自分たちで解決していくことが大切だと思う。参加者からは、町会長の会議はあるが今回のフォーラムのような話し合いの場はなかなかないと言っていた。</p> <p>委員会としてそのような場を作るための機運を与えることはできるのではないか。</p>

事務局	<p>今回のフォーラムのように、「市民同士で意見を出し合って、互いに意見をもらうことができるんだ」ということや、課題解決の仕組みやアイデアを市民の皆様には知らしめていくことは今後も委員会で行うことだと考えている。</p>
委員	<p>フォーラムの課題として、町会長の話す内容とフォーラムのねらいとの関連性が少しあいまいだった、ということが挙げられると思う。そのため、グループトークも拡散傾向になってしまった。</p> <p>次回の案として、今回のフォーラムで出された課題がその後具体的にどのように前進していったのか、ということを紹介できれば、条例の力を体系的に示せるのではないか。すべての課題を進めることはもちろん難しいが、いくつかピックアップしていければ良いと思う。</p>
委員長	<p>次回以降の委員会でまた議論できれば良いと思う。また、本日事務局からいくつか参考となる資料を提示いただいたので、それをもとに考えていければ良いと思う。</p>
事務局	<p>○ 条例啓発用マンガパンフレットの配布について</p> <p>小学生とその保護者をターゲットに配布を実施する。教育委員会と調整をして、まちづくりに関する単元を学ぶ小学6年生全員に配布をすることとなった。配布部数は1,465名分</p> <p>マンガパンフレットの配布は来年度以降も継続する予定</p>
事務局	<p>○ 次回の開催予定</p> <p>次回の開催は平成29年4月を予定している。</p> <p>3 閉会</p>